

新本庁舎移転に係る文書電子化業務に係る公募型プロポーザルの実施結果について

新本庁舎移転に係る文書電子化業務について、公募型プロポーザルによる受託候補者の選定を実施した結果、次のとおりとなりました。

業務の名称

新本庁舎移転に係る文書電子化業務

業務の概要

本市では、新本庁舎の移転にあたり、永年文書等の長期保存文書の電子化を進め、執務室内の保有文書量を削減することにより効率的で働きやすい執務環境を構築するとともに、文書検索の迅速化を図ることで業務の効率化を目指しているところである。

本業務においては、市庁舎内では実施することが困難な規格外の専門書や個人情報等が記載された資料等の電子化のみならず、実施文書の特定やリスト化に相当な時間を要する文書の整理など、電子化に至る一連の作業について民間事業者の専門知識を活用することで、的確かつ迅速に文書の電子化を図ることを目的に実施する。

提案者数

3者

受託候補者として特定した者

富士フィルムRIPCORDER合同会社

評価方法

「新本庁舎移転に係る文書電子化業務 公募型プロポーザル実施要領」に基づき、評価委員会において提案書とプレゼンテーション及びヒアリングによる評価を行い、委託料の総額の範囲内で、60点以上の評価を得た提案者を受託候補者として決定し、評価結果に対する審査委員会の審査を経て受託候補者の特定を行いました。

評価結果

提案者	合計得点（100点満点）
富士フィルムRIPCORDER合同会社	81.1点
A社	77.1点
B社	70.7点